Spirits of KYOKUJYO

生徒・保護者・教職員・地域にとって、幸せな学校を目指します。

SANO HIGH SCHOOL

2023　学校案内

佐野高校では、SGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する、新たなプログラム「Sano グローカル構想」が令和3年度からスタートしています。

併設型中高一貫教育校

栃木県立佐野高等学校

佐高の笑顔・佐高の学び・佐高の魅力…Voice of 佐高生

●笑顔いっぱいの佐高生

●目を輝かせ、身を乗り出して話し合う佐高生

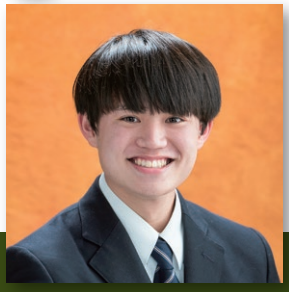
●多様性を認め、誰とでもフレンドリーな佐高生

●友人と協働して課題研究に熱心に取り組む佐高生

●熱い情熱を持ち、佐高生と本気で向かい合う先生方

そんな生徒、先生方で溢れる佐高受検を考えている中学生のみなさんに、高校から本校に入学した在校生や卒業生の体験をもとにしたメッセージやアドバイスを紹介いたします。

中学生のみなさんへ　Ⅰ：在校生からのメッセージ



土屋吏輝　佐野高校3年（板倉町立板倉中学校出身）《生徒会長》

私は学校説明会で見た英語ディベートの映像に惹かれて、佐野高校に入学しました。群馬県の中学校出身のため、知り合いがほとんどいなかったので最初は不安でした。しかし、佐高生は皆優しく、また旭城大運動会や旭城祭など多くの楽しい行事があるので、すんなりと友達を作ることができました。また佐高の生徒会活動は他の学校に比べてとても盛んです。生徒会は様々な行事の運営をしますが、生徒主体の活動は正直大変な部分はありますが、それ以上に充実感があります。その他にも、なかなか経験できないような沢山の貴重な経験をすることができました。勉強に不安を抱えている人がいるかもしれませんが、赤本（大学の過去問）が取りそろえてある広い自習スペースがあるなど学習環境は揃っています。また意欲の高い人達が周りにいるので、彼らと切磋琢磨し自分のレベルを上げることができます。佐高は、高校生からの入学生も関係なく、のびのびと楽しく生活できる場所です。入学お待ちしています!

藤掛秋子　佐野高校3年（佐野市立北中学校出身）

高校をどこにしようか悩まれている方、佐野高校を強くオススメします。佐高生は皆、意識が高く、高校からの入学であった私はとても刺激を受けました。勉強、部活動、課題研究等、皆何かに一生懸命に取り組み、しっかり結果を出している姿には見習うべき点が多く自分が頑張るモチベーションにもなります。また、先生たちも本当に良い先生ばかりで、授業は面白くて分かりやすく、実際、私は先生のおかげで苦手科目が得意科目になりました。学校生活や進路の相談にも快く応じてくださり、とても心強いです。さらに、佐野高校は行事も盛んです。運動会と文化祭を両方とも毎年行い、去年の文化祭では生徒発案で花火があがり、高校生活で忘れられない思い出の一つになりました。高校からの入学に不安がある人もいるかもしれませんが、佐高生は本当に皆優しいですし、友達も絶対すぐできます。勉強、行事、部活動、すべてに一生懸命な仲間たちと高校生活を過ごし、自分を1UPさせましょう!

福田誉仁　佐野高校2年（佐野市立南中学校出身）

佐野高校は、勉強や部活動、学校行事など色々な所に力を入れています。僕はそんな佐野高校で勉強と部活動の両立をしたいと考え入学しました。勉強では、生徒同士での教え合いが多く楽しく学ぶことができています。授業の中には自分で調べて発表するという機会が多くあります。以前は人前で話すことが苦手だった自分も佐野高校で学ぶなかで上達しているように感じます。部活動では、生徒一人一人が目標に向けて真剣に取り組んでいます。僕も毎日刺激を受け、もっと頑張ろうという気持ちにさせてもらっています。学校行事では、旭城大運動会や旭城祭、修学旅行などいろいろな行事があります。行事の中で学校の皆やクラスの皆と協力することで絆が深まり楽しく学校生活を送っています。このように佐野高校は色々なことに力を入れています。勉強を頑張りたい人も部活動を頑張りたい人も高校生活を楽しみたい人も佐野高校でなら、充実した毎日を送れると思います。

中学生のみなさんへ Ⅱ: Voice of 佐高生 & 卒業生

佐高生と卒業生の先輩達に、中学生に向けて、佐高の**魅力**と、佐高入学の際、学習面、友人関係など、**不安に思ったこと**について教えてもらいました。

やりたい部活がある

数日で打ち解けて多くの友達ができ、誰とでも仲良く慣れた

附属生が**積**極的に話しかけてくれる

他学年との交流が多い

部活や体育の時間など、他クラス・他学年の人ともかかわる機会も多いので気の合う人を見つけやすく、何よりも運動会や文化祭は中高合同でやるのでとても盛り上がる

雰囲気が自分に合っている

行事がたくさんあって全力で**楽**しめる

先輩方が**優**しい

制服が冬服も夏服もおしゃれでかわいい

個人の目標や活躍を先生が応**援**してくれる

大いに**盛**り上がる学校行事

部活動の種類が**豊**富

『国際人として活躍できる**真**のリーダーの育成』を理念に掲げた教育に惹かれた

制服を**選**ぶことができる

中学校の**基**礎から学びなおすことができる

みんな親切な人ばかり

附属中では**パ**ワーポイントを使って発表していると聞いて不安だったが、佐高の授業で、ソフトの使い方や発表の仕方などについて、基礎から丁寧に学習できたので安心した

行動力のある生徒が多い

附属生と**話**していると、自分の世界が広がっていく感じがしてとても楽しいし、刺激にもなる

多種多様な価値観や趣味を持った人たちがいるので、共感できる友達や新しい考え方をくれる友達をたくさん作れる

楽しい雰囲気

フレンドリーな子がたくさんいて、授業中もグループ活動が多く、コミュニケーションをとる機会が多いので、すぐに打ち解けることができた

熱心な先生方が多く、丁寧に質問や相談に乗ってくれる

優秀な同級生が周りにたくさんいたので、大学受験をした者としてとてもありがたい環境だった。分からないところがあれば友達に聞いて解決することも多々あったし、そうでなくても高い目標に向かって頑張っている同級生の姿はそれだけで発奮材料になっていた

生徒の**仲**が良い

3年間充実した学校生活

122年の**伝**統

高い進学実績

勉強だけでなく、部活や学校行事にも精一杯取り組んでいる

佐高の隣の神社(天満宮)は明かりがつくと奇麗

新たなことに挑戦する時周りのみんなが応**援**してくれる

部活動に入部したことによって、最初部員と仲良くなり、クラスでも仲良い友達がつくれた

中1から高3まで**幅**広く関わることができる

Sano グローカル

誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに**挑**戦

中学校での勉強と遥かにかけ離れる訳ではない

学校の雰囲気もとても良いので、**居**心地のいい学校生活を送れる

中学生のみなさんへ Ⅲ：卒業生からのメッセージ

卒業生に、3年間の学校生活を振り返って、佐野高校の良さをお聞きしました。

五十部綾乃

東京女子大学　現代教養学部心理・コミュニケーション学科コミュニケーション専攻1年

（佐野市立西中学校出身）

佐野高校は勉強に打ち込める環境が整っており、優秀な人も多いため勉強に対する自分のモチベーションアップにも繋がります。実際私は大学受験の時に勉強が嫌になった時期がありましたが、周りの友達が頑張っている姿を見て、自分も頑張らなくてはと鼓舞されました。時にはわからない箇所を教え合ったり、一緒にテスト勉強をしたり、友人たちにはとても助けられました。私は高校三年間卓球部に所属し、また今までやったことのなかった生徒会活動にも挑戦し、庶務長も務めました。部活動と生徒会、学業の3つの両立がとても大変で、何度も何度も挫けそうになりました。しかし、最後までやり遂げることができたという事実が自分の自信にもつながりました。勉強を頑張るのもよいし、課外活動に力を入れるのも良いと思います。佐野高校に合格することがゴールではなく、入学後に自分が何をするかが大切です。佐野高校に入学し、今までの自分を変えるきっかけづくりをしませんか。

佐野高校の沿革と現在そしてこれからの教育

佐野高等学校は、明治34(1901)年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立122年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

平成28年度に本県で唯一のSGH(スーパーグローバルハイスクール)文科省指定を受け、問題解決力やコミュニケーション能力を備えた、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでまいりました。SGH教育推進アドバイザーの大学等関係機関の先生方から「佐野高校の生徒たちは、課題発見とリサーチクエスチョンの設定、フィールドワークを伴う調査・研究、課題解決につなげるプレゼンテーションなどにおいて極めて高いパフォーマンスを示した。」との評価をいただく他、難関大学の合格実績、卒業生の活躍など、短い期間ですが、様々な成果を収めてきました。5年間のSGH研究指定は令和2年度で終了し、令和3年度からは、SGHのネクストステージとしてSGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する新たなプログラム「Sano グローカル構想」(右頁)がスタートしました。「人間力」と「探究力」を本校で育む資質・能力の中核に据えた「Sano グローカル構想」、そして佐野高校の教育活動に今後もご期待ください。

校　　訓

自主独立　　進取創造　　和親敬愛

教育目標

自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成

目指す学校像

○ 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
○ 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
○ 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校

募集する生徒

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)及び(2)の両方に該当する生徒

(1) 高い志をもって学業に励む生徒
(2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒

佐野高等学校入学者選抜

特色選抜について(令和5(2023)年度)

(1) 定員の割合　普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の30%程度
(2) 出願するための資格要件
基本的な生活習慣と中学生における各教科の基本的な知識・技能を身に付けた者で、次の①または②のいずれかに該当する者
① 国語・社会・数学・理科・外国語の成績が優秀で、学習に対する意欲・関心を強く持ち、入学後も意欲的に学習に取り組む ことができる者
② 特別活動、スポーツ、文化活動等に意欲をもって取り組む者
(3) 選抜の方法

選抜方法	内　　容
面　　接	個人面接　時間10分程度
作　　文	時間50分　字数600字程度

(4) その他、特記事項
・令和4年度重点強化拠点校(競技：ボート(男子・女子))
・令和4年度強化推進拠点校(競技：ラグビー(女子))

一般選抜

普通科募集定員から内部進学による入学内定者および特色選抜合格内定者を除いた定員に対して実施

グランドデザイン

SGH「ネクストステージ」としての令和4年度からの佐野高校の教育

栃木県立佐野高等学校 ・ Sano グローカル構想

SGHから Sano グローカルへ

「田中正造型」
グローカルリーダーの育成

郷土が誇る偉人「田中正造」は、鉱毒被害というローカルな（地域的な）課題を徹底的に追究することを通して、「真の文明」というグローバルな（地球規模の）思想にたどり着きました。

本校は、田中正造から学び、SGH研究指定で培った、ローカルな課題からリージョナル（広域）に視野を広げ、グローバルな視点からものごとを考えていく「グローバル探究プログラム」に取り組んでまいりました。そして、令和3年度からは、さらに発展させた「グローカル探究プログラム」に取り組んでいます。地域における社会課題の発見と解決に向けた探究的な学びに加え、海外グローバル研修や国内外のフィールドワーク、英語ディベートなど、様々な異文化研究と英語コミュニケーション力を強化する取り組み等により、グローバルな視点から課題を発見し、解決策を提言・行動できる人材、これからの世の中に必要とされるグローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダー（グローカルリーダー）を育成します。

グローカルリーダーの育成を目指し、佐野高等学校の全教育活動を通して育む資質・能力
「探究力」と「人間力」 そしてそれを支える12の力

グローカル探究プログラム

高3 グローカル展開
～キャリアパス探究～
- 課題研究を論文にまとめる。
- 国内外成果発表会
- 私の学び計画書・シンカ宣言（英語）

高2 グローカル応用
～異文化研究～
- 台湾グローバル研修（フィールドワーク）
- 世界各国の課題を調査研究

高1 グローカル基礎
～地域課題研究～
- 海外グローバル研修（カナダ）・・・希望者
- ローカル&リージョナルフィールドワーク
- クリティカル・シンキング・プログラム（CTP）

基盤

連携

授業のシンカ

キーワード：シンカ → 深化・進化・真価・Thinker

- SG教養 講座 ～各分野の第一人者による講義～
- 教科指導でSanoG. の資質・能力を育成 ～グローカルな視点で課題研究～
  ☆全教科でアクティブラーニングを導入
- 授業評価
  教科横断的・探究的な学びを多面的・総合的に評価するルーブリックの開発
- クリティカル・シンキング ～批判的思考を身に付ける～
  ☆各教科で批判的思考を活用
- SanoG. クラブ
  ☆国内外のフィールドワーク研究（研究班）
  ☆課題研究へのディベート導入（ディベート班）

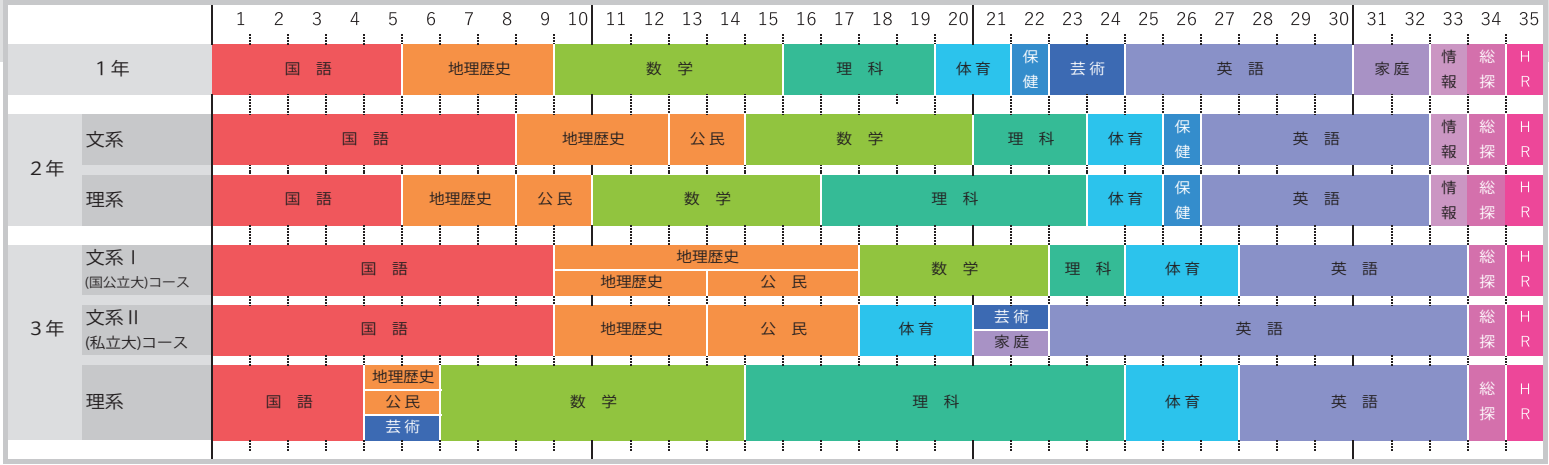
これまでの活動で連携した高校、大学、関係機関等

＜ 高校 、海外の連携校 ＞
- 福島県立ふたば未来学園高等学校（原発災害からの復興）等
  →ディスカッション、ディベート、協働フィールドワーク
- 高雄女子高級中学、セント・テレサ中等教育学校（マレーシア）
- クリスチャンユニティスクール（カナダ）

＜大学＞
- 宇都宮大学、足利大学、白鷗大学 等（県内）
- 東京海洋大学、東洋大学、帝京大学 等（県外）
  →留学生とのグループワーク、大学教員とTT、特別講義等
- 福島大学「うつくしまふくしま未来支援センター」（原発災害からの復興）
  →協働フィールドワーク
- ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）
- UNIMUS（マレーシア国立サラワク大学）、国立暨南国際大学、国立政治大学
  →研究発表、協働フィールドワーク等

＜ 企業・自治体・関係機関等 ＞
- 吉澤石灰工業、吉川油脂、住友大阪セメント（バイオマス発電）、 第一酒造、さのまちづくり株式会社、あきやま有機農村未来塾等
- 佐野市、茂木町、栃木県、佐野市国際交流協会、佐野商工会議所、JA佐野、JETRO栃木、JICA筑波センター、各国大使館、各種NPO等

教育課程(令和5年度入学生)



教育課程等の特色

本校では、「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成を柱とする教育、そして大学入試を視野に入れた学習時間の確保と部活動との両立を可能とするため、1校時45分、7時限授業を実施しています。学年ごとの特徴は、次のとおりです。

(1)【第1学年は、基礎学力の充実】芸術(美術・音楽)が選択科目となる以外は、全員が同じ教科・科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。

(2)【第2学年は、文理分けによる主要教科の伸長】文系と理系に分かれ、一部異なる科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。

(3)【第3学年は、多様な進学目標に対応】進路に応じたコース(国立文系、私立文系、理系)に分かれて学習します。

(4)「国際人として活躍できる真のリーダー」を育成するため、学校独自の設定教科として実施してきた「クリティカル・シンキング・プログラム」の指導を継続し、総合的な探究の時間や各教科で、批判的思考力や判断力を育成します。

(5)附属中ではパワーポイントを使用した発表等を行っていますので、ついて行けるか不安に感じることもあるかもしれませんが、佐高の授業でも、PCソフトの使い方や、発表の仕方などについて、もう一度基礎から学習しますので、中学校で経験していない皆さんも心配ありません。

学校行事

(1)旭城祭(学校祭)
2学期初めに一般公開が行われ、展示発表、体育館や校庭でのイベント等、中高合同の一大行事となっています。

(2)旭城大運動会
文武両道の観点から「文」の旭城祭に対する「武」の行事として、平成22年度に新たに設けられ、中高合同で6月に実施しています。

(3)その他の主な学校行事
創立記念式典・講演課外研究(5月)、修学旅行(2年・10月)、芸術鑑賞会(10月)、マラソン大会(11月)、課題研究成果発表会(1.2年・3月)

<旭城大運動会>

<旭城祭>

<課題研究成果発表会>

<修学旅行>

<校内マラソン大会>

<フィールドワーク>

進路状況

充実した教育プログラムと進路指導体制のもとで、多くの佐高生が難関大学に合格するなど、多様な進路実現を図っています。

1　卒業者の進学先状況

卒業年度		令和３年度	令和２年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
進学	国公立大学	53	37	53	46	41
	私立大学	84	94	81	94	93
	私立短大	3	1	1	1	2
	大学校	0	0	0	1	0
	専修・各種学校	7	6	8	6	13
	その他	10	4	8	7	4
就職		0	2	1	1	0
合計		157	144	152	156	153

2　過去3年間の主な合格校及び人数（卒業年度別。過年度卒含む）

		令和３年度	令和２年度	令和元年度
国公立大学	北海道大	0	0	1
	弘前大	1	0	0
	東北大	4	5	2（医１）
	秋田大	0	1	2（医１）
	山形大	4	3	4
	福島大	2	0	0
	茨城大	3	1	2
	筑波大	3	1	3
	宇都宮大	7	8	3
	群馬大	4	7	9
	埼玉大	5	3	3
	千葉大	2	0	0
	電気通信大	3	0	1
	東京大	0	1	0
	東京外語大	1	2	0
	新潟大	3	1	2
	金沢大	1	1	0
	山梨大	1	0	0
	信州大	2	0	0
	名古屋大	0	0	2
	京都大	0	1	0
	大阪大	0	0	1
	奈良女子大	1	0	0
	島根大	1	0	0
	広島大	1	0	0
	愛媛大	1（医１）	0	0
	九州大	0	0	1
	福島県立医大	1（医１）	0	1（医１）
	群馬県立女子大	0	2	4
	東京都立大	1	0	1
	横浜市立大	0	1	1
	他　国公立大	6	5	13
	国公立大学合計	58	43	56

		令和３年度	令和２年度	令和元年度
私立大学	国際医療福祉大	9	7	2
	自治医大	1	0	1
	獨協医大	5（医３）	5（医２）	3（医１）
	白鴎大	12	13	7
	埼玉医大	0	1（医１）	0
	獨協大	13	11	3
	文教大	11	8	4
	青山学院大	3	2	3
	学習院大	0	1	0
	慶応義塾大	3	3	0
	芝浦工大	4	1	7
	上智大	0	6	1
	成蹊大	4	7	0
	多摩美大	2	0	0
	東海大	8	3	11（医１）
	東京女子大	12	5	2
	東京農大	6	2	7
	東京理大	3	4	2
	東洋大	14	15	5
	中央大	6	9	5
	日本大	2	6	2
	法政大	2	6	0
	武蔵野美大	3	0	0
	明治大	9	5	1
	明治学院大	4	2	2
	立教大	7	3	2
	早稲田大	3	6	1
	聖マリアンナ医大	0	0	1（医１）
	同志社大	3	5	0
	立命館大	0	2	3
	他　私立大	122	93	117
	私立大合計	271	231	192
大学合計		329	274	248

●（医）は医学部医学科の合格者です。

●基礎学力の定着・向上を図り、さらに応用力を養うことで第一志望の合格を目指します。学習ガイダンスや土曜講座等様々な取り組みを行っています。

●卒業生や大学の先生の話を聞く機会を設けたり、校内で大学受験相談会を開催したりすることで、自己の適性に応じた進路目標を設定します。

●担任の先生をはじめ、多くの先生方が進路について検討し、面談を繰り返すことで、進路先を決定していきます。

中学生のみなさんへ Ⅳ：卒業生からのメッセージ

知久拓生　群馬大学情報学部情報学科1年　（佐野市立西中学校出身）

佐野高校は多くのことを経験することができる学校だと思います。友達ができるか不安かもしれませんが、クラスのみんなが優しく話しかけてくれるため心配する必要はありません。学習面でも、自発的に先生方へ質問すると、親身になって理解できるまで教えてくださいます。テスト前にはみんなで問題を出し合ったり、わからないところを教え合ったりと、意識が高く優秀な生徒が多いので、そこから刺激をもらいながら何事にも取り組むことができます。それだけではなく、毎年中高合同での学校祭や運動会、マラソンウォーキング大会など行っていて、友達とより仲良くなることができます。また、部活動も活発に行われていて、優秀な成績を残している部活動がたくさんあります。勉強も大切ですが、進学校だからと言って勉強だけではなく、多くの友達と過ごす高校生活を楽しんでください。文武両道を兼ね備えている佐野高校で充実した日々を送ってみてはいかがでしょうか。

若林侑汰　金沢大学医薬保健学域保健学類1年　（足利市立山辺中学校出身）

佐野高校はとても活気があり、充実した高校生活を送ることができました。生徒はお互いに高め合おうという雰囲気をもっており、私は休み時間や放課後に友人と問題を出し合ったり、教え合ったりしていました。大学入試の過去問などがそろっている自習室もあるため、佐野高校の学習環境は整っています。また、佐野高校では勉強以外のことも学ぶことができました。様々な活動に参加することができるため新しい発見や刺激を受けることができます。さらに授業の中にグループワークやプレゼンの機会が多く、大学生になった今でもその経験は活きています。その他にも学校祭や大運動会などの学校行事も中高合同で行われるため、にぎやかで非常に楽しいです。佐野高校には自分自身を成長させることができる機会や環境がそろっています。ぜひ佐野高校で様々なことを学びながら充実した高校生活を送ってください!

Club Activities（部活動等実績）

【運動部】：陸上競技、ラグビー、バスケットボール（男子）、卓球、剣道、硬式野球、水泳、ボート 、サッカー、テニス、バレーボール(女子)
【文化部】：吹奏楽、美術、囲碁将棋、軽音楽、科学、手芸、茶道
【同好会】：パソコン、天文
※部活動以外に、Sano G. クラブを設置。Sano G. クラブには「ディベート班」「研究班」があり、「ディベート班」は社会課題をテーマに英語でディベート、「研究班」は国内や海外でのフィールドワークを行っています。

全国・関東大会の記録（令和3年度）

●〈陸上競技部〉
〔関東大会〕○関東高等学校陸上競技大会・第74回全国高等学校陸上競技対校陸上競技選手権大会北関東地区予選会　男子200m　女子棒高跳
○第94回関東陸上競技選手権大会
女子棒高跳　女子三段跳
○第25回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会
男子4×100mR　女子棒高跳　女子三段跳

●〈ボート部〉
〔全国大会〕○令和3年度　全国高等学校総合体育大会ボート競技大会
女子クオドルプル　女子ダブルスカル
男子ダブルスカル　男子シングルスカル
〔関東大会〕○令和3年度関東高等学校選抜大会ボート大会
女子ダブルスカル　第5位
女子シングルスカル　男子シングルスカル

●〈水泳部〉
〔関東大会〕○令和3年度第72回関東高等学校水泳競技大会
男子200m平泳ぎ　男子400m個人メドレー
男子50m自由形　男子4×100mフリーリレー
男子4×100mメドレーリレー

●〈囲碁将棋部〉
〔全国大会〕○第45回全国高等学校総合文化祭　第57回全国高等学校将棋選手権大会　団体戦　全国ベスト16
〔関東大会〕○第32回関東地区高等学校文化連盟将棋大会
男子個人の部　準優勝

●〈科学部〉
○第45回全国高等学校総合文化祭　自然科学部門
研究テーマ「栃木県産有尾目の保全に向けてⅡ」

●〈Sanoグローカルクラブ〉
●立命館宇治中学校・高等学校主催「第3回全国高校生SRサミット "FOCUS"」
オンライン参加　海外班より3プロジェクト　国内班より1プロジェクト
●文部科学省後援PDA全国高校即興型英語ディベート合宿・大会2021
オンライン実施
ベストディベーター賞（課外活動の部・初心者）
ベストディベーター賞（課外活動の部・一般）　ベストPOI賞
●文部科学省後援第6回PDA全国高校即興型英語ディベート全国大会2021

栃木県立佐野高等学校
〒327−0847　栃木県佐野市天神町761番地の1
TEL 0283−23−0161
FAX 0283−21−1301
URL https://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/nc3/

佐野高校ではHPを日々更新しており、非常に多くのアクセスをいただいています。
生徒の学びや様々な活動の様子を是非ご覧ください。